

R4年度 事業名	スポーツ推進委員活動事業
R3年度 事業名	スポーツ推進委員活動事業

総合戦略 体系	336	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯スポーツの推進
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	スポーツ推進委員(地区推薦および公募、任期2年・定員30名)を各種研修等に派遣、資質向上を図り、スポーツに関する助言・指導の体制を整備し、生涯スポーツの振興を図る。				
	概要	ニュースポーツ教室・出前講座の開催実施や、各種イベントに際し主催者とともに協働する。				
	コロナ対応の取組	コロナの影響による自主事業の自粛期間があった。また、ニュースポーツ教室参加者が主に中高年者であるため、コロナ感染のリスクを考慮し、R3年度の開催を慎重に判断した。 新型コロナウイルス感染状況の把握および県・市のスポーツ活動に関する方針等に従い、感染症対策を徹底してニュースポーツ教室や出前講座を開催する。				
	法令等 根拠	スポーツ基本法第32条	実施 形態	内容		
現在	市直営					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
出前講座開講回数・ニュースポーツ教室開催回数		回	目標値	25	5	25	25	25
			実績値	32	18	26		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
出前講座・ニュースポーツ教室参加人数		人	目標値	450	50	250	250	250
			実績値	576	401	340		
計算 根拠			達成率	128.0	802	136.0		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,854	1,198	1,841	1,307	2,184		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,754	1,156	833	965			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	1	101	委員報酬	900	900	
2	10	6	1	201	保健体育事務諸経費	1,823	1,164	
3	10	6	1	601	スポーツ推進委員協議会等負担金	20	20	
4	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	4,144	100	
5以降								
							合計	2,184

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	スポーツ教室参加料	15
2		
3		
4		
5以降		
合計		15

事業要員	正規職員	0.6
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室や出前講座を継続することにより、生涯スポーツの裾野を広げていきたい。
来年度へ向けて	R3年度の実績 コロナ禍で活動が縮小になるかと思われたが、ニュースポーツ教室、出前講座ともに活動・成果指標の目標値を上回る実績となり、市民の生涯スポーツ振興を図ることができた。
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 将来的に推進委員の人材不足が懸念される。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 ニュースポーツ教室等参加者の要望や推進委員の意見等を把握し、より良い事業内容の検討を行い、市民の生涯スポーツ振興を推進する。
	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	全国大会参加支援事業
R3年度 事業名	全国大会参加支援事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	全国大会等に出場する選手を顕彰することで、競技力向上を目指すとともに、出場者の財政負担の軽減を図る。				
	概要	①中学生以下に限り、北陸大会以上の地区大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し5千円を交付する。(ただし、団体競技・種目によっては1競技20人分を限度とする。 ②国民体育大会、全国大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し8千円を交付する。(ただし、団体競技・種目によっては1競技20人分を限度とする。 ③海外大会・遠征等に参加する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し1人30千円または20千円を交付する。 ④全国高等学校甲子園大会は50万円、全国高等学校駅伝大会は20万円を出場するチームに交付する。 ※中体連等が主催の北信越、全国中学校体育大会参加については、学校教育課対応につき対象外				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	鯖江市文化芸術・スポーツ課活動全国大会等 出場激励費交付要綱 市直営	実施 形態	内容	対象者へ激励費を支給する。	

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	支援率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	交付対象者への支援率(支援件数/要望件数)	達成率	100	100	100		
			実数値	509/509	92/92	195/195		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,994	4,200	5,000	5,000	5,000		事業タイ	単独事業
	決算額	4,994	3,938	856	1,539			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	201	体育振興諸経費	7,510	5,000	
2								
3								
4								
5以降								
合計							5,000	

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	全国大会等に出場する選手を顕彰し、自己負担の軽減を図ることで、大会出場に対する選手のモチベーションを高める。福井国体で得た輝かしい成果を継承し、さらにはオリンピックに地元選手の輩出を目指すとともに競技力向上に寄与する。
来年度の実績	R3年度195件の申請に対して全件の激励金交付を行い、選手のモチベーション向上および競技力向上に寄与した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	市内スポーツ団体等に同事業が認知・定着しており、積極的に活用されている。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	体操振興事業補助事業
R3年度 事業名	体操振興事業補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきいと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	国際もしくは国内の体操競技大会を鯖江市へ招請、または国内外の一流選手の合宿の開催もしくは優秀指導者の指導を受けるための国内外への遠征等により選手の競技力向上を図る。また、市民が一流の技に触れ体操競技の理解をより深めることにより、「体操のまち鯖江」の振興を図る。				
	概要	国際・全国レベルの選手を招請し、優秀指導者の指導を受けることにより競技力向上を図る。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	国際・全国レベルの選手を招請した各種大会・イベントや合宿の開催、または優秀指導者の指導を受けることにより競技力向上を図るなど、「体操のまち鯖江」を推進する。	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
選手強化等の合宿、講習、大会、イベントの開催回数	回	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	2	2	1		
計算 根拠		達成率	100	100	50		
		実数値					
		ランク	A	A	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、優秀指導者による講習会や優秀選手等の合宿が出来なかった。						

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,600	1,500	1,500	1,350	1,350		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,600	1,500	720	648			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	10	6	2	201	体育振興諸経費	7,510	1,350
2							
3							
4							
5以降							
合計							1,350

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 「体操のまち鯖江」を継続的に推進し、地元選手の育成や競技の普及に繋げていきたい。

来年度の実績 R3年度 コロナ禍で海外選手等の交流ができなかった。しかし、優秀指導者による強化指導について重点的に行うことができた。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。今後も鯖江市体操協会と情報共有しながら、効果的な事業を検討する。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 引き続き、地元選手の競技力向上および市民の体操競技に対する理解度の向上に努め、「体操のまち鯖江」を推進する。なお、事業の主旨に沿った支援のあり方や大会の規模など県等の調整について、補助金の有効活用の観点から見直しを検討する。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	つづじマラソン開催事業			
R3年度 事業名	つづじマラソン開催事業			
総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民だれもが気軽に参加できるよう多種多様な種目を実施し、市民の健康づくり・体力づくりを図る。				
	概要	県内外から選手を募り、楽しみながら走られる市民マラソンを開催する。				
	コロナ対応 の取組	エントリー種目を厳選し、市民参加型の大会として市民の体力向上を図っていききたい。また、スタートをランダムにし、密にならないように考慮する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	実行委員会により開催している。		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	マラソンの開催	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	-	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	マラソン申込者数	人	目標値	3,200	-	3,200	1,500	3,200
			実績値	3,336	442	674		
	計算 根拠	2022年度 目標値変更 県民限定 ハーフ中止 コロナ禍のため		達成率	104.3	0	21.1	
				実数値				
		ランク	A	-	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍によりオンラインマラソンで実施。小中学生の携帯利用者が少ないこと、ネット登録に不慣れなこと等により参加数の激減。							

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,500	5,000	5,000	6,000	6,000		事業タイプ	単独事業
	決算額	5,223	4,945	2,868	3,166			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	9,627	6,000	
2								
3								
4								
5以降								
合計							6,000	

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	(独)日本スポーツ振興センター助成金	4,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		4,000

事業要員	正規職員	0.6
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	13
点数区分	0点～8点 9点～16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	参加者を県内在住者に限定し実走を再開する。また、コロナ禍によりネットタイム方式でスタートさせ、感染対策を図る。市民マラソン大会として認知度が高く、だれもが気軽に参加でき、健康づくり・体力づくりや、家族とのふれあい、仲間との親睦を図る意味でも有意義なイベントとして定着しており、今後も鯖江を有効にPRする事業として維持したい。
来年度の実績	R3年度 新型コロナウイルスの影響により日程を10月31日に変更しオンラインマラソンとなった。(申込者数674人)
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	R4年度については、ハーフコースを中止し、県内在住者限定として実走で実施する。申込については、R4年度からWEB申込に変更し、コロナ感染症対策として、ネット方式スタートを採用した。大会終了後に、変更した点や改善すべき点を見直し、今後の運営の在り方を考えていきたい。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	新型コロナウイルスの感染状況等に注視し、必要な対策を講じるなど、参加者および運営要員の安全を確保した大会実施を実現する。また、マラソンコースの変更について、関係団体や関係機関との調整も含め、検討を進める。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	スポーツ少年団活動補助事業
R3年度 事業名	スポーツ少年団活動補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域の中に」を願いとする、スポーツ少年団の加入促進を図るとともに、近年の核家族の進展に伴う学童保育の要望にも対応できるよう、その受け皿として、スポーツ少年団活動や、その活動を通じて総合型スポーツクラブへの加入促進を図りながら、スポーツ振興と青少年の健全育成を図る。				
	概要	スポーツ少年団の理念に基づき活動ができるよう、その活動費を補助する。				
	コロナ対応の取組	(R2年度)スポーツ少年団活動の自粛に伴う再開が6月15日だったこと。その後の活動内容にも制限がかかったことにより、活発な団員募集活動ができなかった。(R3年度以降)新型コロナウイルス感染症対策を各団体に引き続き依頼し、保護者が安心して子供を預けられる環境を整えることで加入促進を図る。				
法令等 根拠	鯖江市教育補助金等交付要綱	実施 形態	内容			
現在	補助金等交付					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
スポーツ少年団への加入率		%	目標値	21	14	14	15	16
			実績値	17.1	19.9	17.1		
計算 根拠	スポーツ少年団登録者数/全児童数		達成率	81.4	142.1	122.1		
			実数値	715/4,171	816/4,098	688/4,017		
			ランク	B	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	500	500	500	450	500		事業タイ	単独事業
	決算額	500	500	500	450			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	602	スポーツ少年団活動費補助金	500	500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	500

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 各単位団体が行う団員募集活動に対する支援を継続するとともに、指導者および保護者に研修の機会を設けるなど、スポーツ少年団活動の質の向上と、より多くの児童が健全にスポーツに親しむ環境づくりに努めていく。また、小学生スポーツ体験ラリー事業を取り入れながら、小学生がいろいろなスポーツを体験し、自分にあったスポーツを見つける。

来年度へ向けて R3年度の実績 各単位団体が行う団員募集活動の支援等を行い、団員加入率の向上につながった。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 スポーツ少年団は1962年に創設され、その活動は世の中にも定着しているが、近年、加入率は成果指標を上回っているものの、少子化の進行や子供の習い事の選択肢が増えたこと等が要因にて加入率の低下が懸念される。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 引き続き、各単位団体の活動を支援し、スポーツに触れる機会を増やし、児童の健全育成の環境づくりに努める。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	開放学校開催事業
R3年度 事業名	開放学校開催事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	学校施設の利用による、生涯スポーツの振興。				
	概要	小学校(12校)、中学校(3校)の体育館および校庭を生涯スポーツ振興の地域拠点として開放する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度)約3ヵ月の開放学校の自粛期間(中学生以下、一般の時期が達った)により活動実績はかなり減少となる可能性あり。R3年度以降コロナが落ち着くまで、感染状況によっては活動実績に影響を受けるとともに、感染防止対策による消毒関連の費用が増大することが予想される。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	小・中学校施設(体育館)の開放を促進を図り、併せて利用に伴う消耗品の購入や施設修繕を行い、地域スポーツの振興を図る。		
現在	民間等委託(全部)					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
開放学校実施日数		日	目標値	4,010	3,000	3,000	3,000	3,000
			実績値	4,039	3,333	3,192		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
学校開放施設の利用者数		人	目標値	145,000	87,000	87,000	87,000	87,000
			実績値	116,218	95,018	93,635		
			達成率	80.2	109.2	107.6		
計算 根拠			実績値					
			ランク	B	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,167	1,137	2,453	1,407	2,207		事業タイプ	単独事業
	決算額	983	381	1,985	558			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	4,144	2,207	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,207

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	使用料	1,100
2		
3		
4		
5以降		
合計		1,100

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	11
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	小・中学校(15校)の体育館、グラウンドを生涯スポーツ振興の地域拠点として開放し、学校の利用規定と施設維持管理に配慮しながら、地域スポーツの発展に資することを目的として事業を維持していきたい。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 開放学校利用団体の7割弱が児童で構成される団体のため少子化の影響により、利用者数の減少が懸念される。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	生涯スポーツの地域拠点および活動の場として、継続して学校施設を開放することは、地域スポーツの発展に必要な不可欠であり、施設の維持管理についても利用者の利便性向上のため、適切な修繕に努めていく。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
R3年度 事業名	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	総合型地域スポーツクラブへの活動支援により生涯スポーツの振興を図る。				
	概要	市内3つの総合型地域スポーツクラブによる市民ニーズに応じたスポーツ教室の開催等子どもから大人まで誰もが気軽に参加できる各種クラブ活動を支援し、スポーツ人口の増加および生涯スポーツの振興を図る。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) コロナの影響による活動自粛期間(3ヵ月)があったため、3つのクラブともに会費の徴収、活動再開のタイミング、教室等の開催人数の制限など、加入人数に影響が出ている。R3年度以降は、コロナ感染対策として教室の1回当たりの人数制限など、活動方針を検討する必要がある。				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	3つのスポーツクラブ(さばえ・東陽・鯖江北)に対する支援を行なう。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
総合型地域スポーツクラブの加入人数		人	目標値	2,200	1,500	1,500	1,500	2,000
			実績値	2,189	1,743	2,025		
			達成率	99.5	116.2	135		
計算 根拠			実績値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,480	5,460	5,450	4,900	4,900		事業タイ	単独事業
	決算額	5,432	5,433	5,433	4,893			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	203	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業費	4,900	4,900	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	4,900

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ			
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ			
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み			
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある			
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	市内の総合型地域スポーツクラブ3団体の財政支援を行いながら、連絡協議会等を通じた自立・統合への検討を継続していきたい。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 新型コロナウイルスの影響で加入者の減少が見込まれたが、総合型地域スポーツクラブ3団体の加入促進の努力もあり、成果指標の目標値に近い実績となった。 R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 地域部活動推進事業として、教員の働き方改革に伴い、休日の部活動をスポーツクラブの活動として行うことによる課題の洗い出しが必要となる。また、今後、各スポーツクラブの自立を目指した取り組みを支援していく必要がある。 実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 新型コロナウイルスの感染状況等に適切に対応し、引き続き、総合型地域スポーツクラブ3団体との連携および財政支援等を行い、市民の生涯スポーツ振興を図るとともに、各クラブの自立に向けた支援のあり方についても検討する。 R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	<input type="text" value=""/>
	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	<input type="text" value=""/>
	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	スポーツ全国大会・企画イベント等補助事業
R3年度 事業名	スポーツ全国大会・企画イベント等補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	鯖江市における各種スポーツ大会(全国・北信越)およびスポーツイベントの開催を支援し、鯖江市のPRおよび競技力の向上を図る。				
	概要	鯖江市における各種スポーツ大会(原則、全国・北信越レベルの大会)および特別に企画されたスポーツの普及・振興につながるイベントの開催に対して支援を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	鯖江市教育補助金等交付要綱 補助金等交付	実施 形態	内容	各種スポーツ大会の開催支援を行うとともに、各種種目の競技力向上と鯖江市の観光PRを行う。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
支援率 件数)	※補助金対象者への補助率(補助件数/要望 件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	補助金対象者への補助率(補助件数/要望件数)	達成率	100	100	100			
		実数値	1/1	2/2	2/2			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	0	2,000	2,875	2,135	3,200		事業タイプ	単独事業
	決算額	0	2,000	2,875	1,700			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	9,627	3,200	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,200

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	鯖江市における各種スポーツ大会の開催を支援することにより、スポーツの普及、振興に寄与するとともに、競技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江市のPRを図る。
来年度の実績	R3年度 北信越ジュニア体操競技選手権大会、北信越高等学校体育大会(体操・新体操)の開催を支援し、「体操のまち鯖江」を推進した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。競技団体の支援要望には積極的に対応したい。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	事業の趣旨に合った大会等開催について今後も積極的に支援し、競技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江市のPRを図る。なお、補助金交付団体に対し、参加者負担金の徴収や大会の規模など県等の調整について、補助金の有効活用の観点から見直しを検討する。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	ユークルさばえ各種講座運営事業			
R3年度 事業名	ユークルさばえ各種講座運営事業			
総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	若者が教養を深め交流を図るための講座を開設し、青少年の健全育成を図る。				
	概要	青少年を対象に教養講座を開設。料理、生花、書道（ペン習字・細筆）、抹茶、エアロビクス等の講座を行い、そのほか若者が望んでいるその時々課題とニーズに応じた特別講座を行う。				
	コロナ対応の取組	(R2年度)閉館(R2.3.2～5.24)と自主事業の中止(R2.4.1～6.30)により、講座生の募集、利用者友の会の総会ができないなどの影響により利用者の減は必至である。 (R3年度～)感染拡大防止策を講じたうえで利用者数増に向けた取組みを展開していくとともに、ICTの環境整備の検討、実施を行い、オンライン等の活用も視野に検討していく必要がある。				
	法令等根拠	青少年の雇用の促進等に関する法律(H27.10.1改正)	実施形態	内容	市の職員が講座の企画、運営について事務を行っている。	
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	教養講座開講数		回	目標値	400	300	400	300	300
				実績値	495	332	253		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	教養講座受講者数		人	目標値	5,000	2,900	5,000	2,900	2,900
				実績値	4,864	2,925	2,537		
	計算根拠	年間延べ講座受講者数	達成率	97.3	100.8	50.7			
			実数値						
				ランク	A	A	C		
	前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルス感染拡大防止や空調設備更新工事の理由により、休館となったため							

[単位:千円]

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,330	1,330	1,330	1,330	1,514		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,328	1,325	1,050	1,148			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	15	202	各種講座等運営費	1,514	1,514	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,514

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	0.75
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	8
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止 維持または事務改善
判定	事務改善または廃止・休止

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	新型コロナウイルスの感染拡大防止等のため、取り組みが制限されるものの広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流を進める。また、デジタル技術などを取り入れ、可能なことを実施していく。青少年のニーズの把握に努め、外部団体等(県内外の大学生グループ、エコネット等)との連携による事業展開を図る。
来年度の実績	コロナ禍による講座中止や空調調和設備更新工事のため、講座受講者数が減少し、達成できなかった。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	若者団体や若者育成団体との連携交流が課題である。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	引き続き、条例に基づき勤労青少年の福祉を増進するために、フェイスブック等のPRや昼間の時間帯における利用促進を図り、本事業を展開していくとともに、オンラインでの講座や会議などが可能となるような環境整備を実施するとともに、オンライン等による講座や会議の方法を検討していく。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	公民館各種学級運営事業		
R3年度 事業名	公民館各種学級運営事業		
総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち
			生涯学習体制の充実

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課		開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	地域の実情や特性を考慮した家庭教育、女性支援等による学級、講座を実施し住民の学習ニーズに応え、地域教育力の向上、充実に図る。					
	概要	地域住民の家庭教育、女性支援事業、環境教育、人権教育等の学級・講座を開催し教育力の向上に努める。 ※R4年度より下記事業をここに統合する。 ①親と子のふれあい事業:各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業。 ②地域青年交流事業:各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業。 ③地域における食育学習事業:伝統料理、農業体験、親子料理教室等を開催する。					
	コロナ対応 の取組	(R2年度)閉館(R2.3.2~5.24)と自主事業の中止(R2.4.1~6.30)により、公民館利用者の減は必至である。 (R3年度~)コロナ禍における公民館事業のあり方を検討するとともに、ICTの環境整備の検討、実施を行い、オンライン等の活用も視野に検討していく必要がある。					
	法令等 根拠	社会教育法	実施 形態	内容	公民館主催の各種学級・講座の企画・運営。		
現在	市直営						

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	生涯学習講座・学級開催数(新講座を含む) ※~2021年度		回	目標値	100	50	100		
				実績値	145	64	148		
	生涯学習講座・学級開催全数(新講座を含む):統合により ※2022年度~		回	目標値				200	200
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	生涯学習講座・学級利用者数(新講座を含む) ※~2021年度		人	目標値	12,000	3,800	12,000		
				実績値	11,050	2,957	8,944		
	計算 根拠	年間利用者数		達成率	92.1	77.8	74.5		
				実数値					
	生涯学習講座・学級利用者全数(新講座を含む):統合に より ※2022年度~		人	目標値				12,000	12,000
				実績値					
	計算 根拠	年間利用者数		達成率					
			実数値						
			ランク	B	C	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により休館や事業中止となったため								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,182	4,373	4,345	3,957	5,943		事業タイプ	単独事業
	決算額	3,712	4,071	2,175	2,441			経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	10	5	2	202	各種学級運営費	5,943	5,943
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	5,943

補助金等	No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	1.7
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	13
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="統合"/>
取組内容	地域の実情に合わせた地域の教育力の向上に向けた講座を開催し、地域住民同士が学びあうことにより、公民館を生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設として充実を図る。 また、各種学級等には地区住民はもとより、市内すべての地区から参加できるようPRに努め、講座内容にも工夫を図っていく。
来年度へ向けて	R3年度の実績 地域の実情に合わせた地域の教育力の向上に向けた講座を開催し、地域住民同士が学びあうことにより、公民館を生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設として充実を図った。 R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 各種学級等には地区住民だけでなく、市内すべての地区から参加するための工夫やコロナ禍において、公民館に参加できない地域住民への各種学級の運営のあり方、講座内容が課題である。また、オンラインでの講座や会議などが可能となるような環境整備に関する要望等もある。 実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 引き続き、社会教育法第22条に基づき地域の実情や特性を考慮した家庭教育、女性支援、環境教育、人権教育等の学級、講座を開催し、教育力の向上を目指していくとともに、オンラインでの講座や会議などが可能となるような環境整備を実施するとともにオンライン等による講座や会議の方法を検討していく。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	<input type="text" value="市民主役事業にかかる額(単位千円): 0"/>
R5年度事業名	<input type="text" value="市民主役事業にかかる額(単位千円): 0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	福井県駅伝競走大会開催補助事業
R3年度 事業名	福井県駅伝競走大会開催補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の駅伝競技への関心を深め、市内の小学校・高校・一般の競技力向上を図る。さらに、駅伝を通じたまちづくりを行う。				
	概要	福井県内の小学校・高校・一般の駅伝大会を開催する経費の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令等 根拠		実施 形態	内容			
現在	補助金等交付					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
大会開催数		大会	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	3	2	2		
計算 根拠	一般、高校、小学校の3回	達成率	100	66.7	66.7			
		実数値						
		ランク	A	C	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により小学生の部を中止したため							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	475	475	475	475	427		事業タイプ	単独事業
	決算額	475	475	475	427			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	9,627	427	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	427

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	0
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	鯖江市での大会開催を支援することで、市民の駅伝競技への関心を深め、市内の小学校・高校・一般の競技力向上を図るとともに、駅伝を通したまちづくりを展開し、全国へ本市の情報発信を継続していきたい。
来年度の実績	福井県駅伝競走大会の開催を支援し、市民の駅伝競技に対する関心を深め、本市の魅力を情報発信した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	鯖江市陸上競技協会としてスタッフの確保等が年々困難になってきている中で、昨年度、開催場所の各市等持ち回り等の検討が必要ではないか等、県陸上競技協会や高体連と話し合いを継続して行っていく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	実行委員会の中で、開催地の持ち回り等運営方法について検討してもらうよう働きかけることとするが、福井県駅伝競走大会の開催については引き続き支援し、駅伝を通して本市の魅力を発信したい。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	連合青年団活動費補助金
R3年度 事業名	連合青年団活動費補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	青年祭、学習祭、機関紙の発行等を通して青年活動を高め、団結力を強めながら地域の活性化を図る。				
	概要	従来事業(研修、若越大会、他団交流研修)のほか、成人式実行委員会などに青年団として参加し、若者の顔が見える事業に協力している。青年団活動に対し事業補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告のみの事務。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
リーダー研修会の開催・参加		回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
計算 根拠			達成率	100	100	100		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	270	270	270	240	240		事業タイ	単独事業
	決算額	270	270	140	135			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	240	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	240

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、はたちのつどい実行委員会のサポートを行うなどの新たな事業展開を支援するため事業補助を行う。
来年度の実績	R3年度実績 青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を支援するため事業補助を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、はたちのつどい実行委員会のサポートを行うなど、今後も新たな事業展開を支援していく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	引き続き、青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、はたちのつどい実行委員会のサポートを行うなどの新たな事業展開を支援するため事業補助を行っていく。
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	連合女性会活動費補助金
R3年度 事業名	連合女性会活動費補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	家庭や地域で女性の役割を認識し、豊かなふるさとづくりに努める。				
	概要	女性の社会活動として交通安全、食育学習、ごみ問題などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
独自事業の開催		回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	7		
計算 根拠			達成率	100	100	116.7		
			実数値					
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	600	600	600	540	540		事業タイプ	単独事業
	決算額	600	600	531	540			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	540	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	540

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 地域の女性の役割を認識し、女性会独自事業や関係団体との連携事業を実施していく。市のSDGs推進の中軸となる「女性が輝くまちさばえ」を意識した事業展開ができるよう、市は補助金を交付する中で支援していく。

来年度の実績 R3年度 社会活動として交通安全、食育学習、ごみ問題などに取り組んでいる女性会に、社会学習活動および組織強化活動等に対する事業補助を行った。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 コロナ禍においても工夫しながら事業を実施できるように内容を検討していく。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 今後も継続して社会教育の観点から補助金を交付する形で支援していく。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	PTA連合会活動費補助金
R3年度 事業名	PTA連合会活動費補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市内各単位PTA相互の連携を密にし、親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、その方途を思慮して企画実践し、青少年教育の一層の充実を図る。				
	概要	家庭での食育、安全安心、家庭教育力の向上などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	各単位PTA会長会の開催(～2021年度)		回	目標値	3	3	3		
				実績値	3	3	3		
	計算 根拠			達成率	100	100	100		
	連合会が実施した事業数(2022年度～)		回	目標値				4	4
				実績値					
	計算 根拠			達成率					
				実績値					
				ランク	A	A	A		
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	180	180	180	160	160		事業タイプ	単独事業
	決算額	180	180	180	160	160		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	160	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	160

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、市内各単位PTA相互の連携ならびに青少年健全育成鯖江市市民会議との連携を密にし、青少年健全育成のより一層の充実を図る。

来年度の実績 R3年度 家庭の教育力向上および社会学習活動ならびに組織強化活動を推進するための事業補助を行った。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、より一層の充実を図っていく。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、今後も継続して補助金を交付することで支援していく。所管課の変更も検討。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	壮年グループ連絡協議会活動費補助金
R3年度 事業名	壮年グループ連絡協議会活動費補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会の中核である壮年会の活動を活性化し、豊かな地域づくりを促進する。				
	概要	壮年グループ連絡協議会の活動費の補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
理事会議等の開催		回	目標値	12	12	12	12	
			実績値	12	6	6		
計算 根拠			達成率	100	50	50		
			実数値					
		ランク	A	C	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルスの影響により、必要な会議等が実施できなかったため							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	500	500	500	450	450		事業タイプ	単独事業
	決算額	500	500	435	382			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	450	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	450

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	コロナ禍ではあり活動は制限されるが、社会の中核である壮年会の活動を活性化し、市内各壮年会の連携を図り豊かな地域づくりに貢献することを支援する。近年、同協議会が実施している「高齢者宅の大型ごみ回収事業」等については、関係各課との調整を行うなどして、活動拡大の支援を行う。
来年度の実績	新型コロナウイルスの感染拡大のなか、活動が制限され、例年の活動ができなかった。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	新型コロナウイルスの感染拡大している状況であり、想定していた会議、事業などが実施できなかったが、地域に根差した活動に取り組んでおり支援を継続していく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	新型コロナウイルスの感染状況に注意しつつ、可能となる取組みを支援するため、補助金を交付により、豊かな地域づくりを支援していく。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	やっしまつり事業交付金
R3年度 事業名	やっしまつり事業交付金

総合戦略 体系	325	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	文化活動の推進
------------	-----	-------------	----------------	---------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ふれあいの里づくりを醸成するため、“やっしまつり”をおとして地域の活性化を図る。 ・かけがえのないわが街、鯖江を活性化するために昭和49年から鯖江市壮年グループ連絡協議会設立記念行事として開催されている“やっしまつり”をふるさと鯖江の伝統芸能の継承と地域のふれあい交流の場として定着させる。				
	概要	やっしまつりの活動費の交付				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) やっしまつり実行委員会から中止のお知らせがあり、交付金交付を凍結した。 (R3年度) 3密にならない感染拡大防止策をどのように行うかを検討していたが、やっしまつり実行委員会からの中止のお知らせがあり、交付金を凍結した。 (R4年度) やっしまつり実行委員会より、今年度は祭りを実施する旨の連絡があった。そのため、新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底し、実施してほしい旨話をした。また、こどもやんしきについては、感染拡大防止のため中止とした。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	交付金申請、実績報告書のみの事務。		
現在	補助金等交付					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
まつりの開催回数			目標値	1	-	1	1	1
			実績値	1	-	-		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
まつりの参加者		人	目標値	2,200	-	2,200	2,200	2,200
			実績値	1,300	-	-		
計算 根拠			達成率	59.1	-	-		
			実績値					
			ランク	C	-	-		
前年度 ランク B、Cの 理由	やっしまつりは開催中止とした。							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,700	2,700	2,700	2,400	2,400		事業タイプ	単独事業
	決算額	2,700	2,700	0	0			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	2,400	
2								
3								
4								
5以降								
合計							2,400	

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.04
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
8	0点~8点	事務改善または廃止・休止	事務改善または廃止・休止
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 規模縮小して実施しました。
・会場の変更(「西山公園」から「古町、本町商店街通り」)しました。

来年度の実績 R3年度 新型コロナウイルスの感染拡大により、中止となった。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題
R2、R3とも、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。R4年度は、規模を縮小して会場を変更して実施。R4年度は会場を「西山公園」から「古町、本町商店街通り」に変更し実施したことにより、ステージ・出店等とやんしき踊りの輪がより近くなり、より身近な祭りと感じられるような一体感を醸成することができた。しかし、会場となる「古町、本町商店街通り」に通行規制を設けたため、近隣の道の混雑や駐車場の確保が課題となった。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点
新型コロナウイルスの感染状況に注意しつつ、ふるさと鯖江の伝統芸能の継承と地域のふれあい交流の場として定着させるため、今後も継続して支援していく。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由
鯖江市の伝統ある【やんしきおどり】伝統芸能の継承と地域・人材のふれあいと交流の場として実施している祭りであり、今後も必要な祭りであると認識している。また、前述しているが、今年度については、会場「西山公園」から「古町、本町商店街通り」に変更し実施しており、既に事業について見直し等を実施している。

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	心の電話相談活動費補助金
R3年度 事業名	心の電話相談活動費補助金

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。				
	概要	心の電話の活動費の補助				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
研修会の開催	回	目標値	7	7	7	7	7
		実績値	10	5	10		
計算 根拠	2月に1回以上の開催	達成率	142.9	71.4	142.9		
		実数値					
		ランク	A	C	A		
前年度 ランク B、Cの 理由							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	45	45	45	40	45		事業タイプ	単独事業
	決算額	45	45	45	40			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	45	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	45

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援する。
H28年度に30周年を迎えた同会の伝統を、今後も継続・発展させていくために、会員の拡大につながるよう補助金交付事務にあたっていく。

来年度の実績 R3年度 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援するための事業補助を行った。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 今後も研修会を実施することで相談員としての資質向上を目指していく。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを目指し、今後も継続して支援していく。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	スカウト育成会活動補助金
R3年度 事業名	スカウト育成会活動補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。				
	概要	スカウト協議会の活動費を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
研修・訓練等事業開催回数		回	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	5	8		
計算 根拠			達成率	100	100	160		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	会計	一般会計
	予算額	90	90	90	80	90	事業タイ	単独事業
	決算額	90	90	90	80		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	604	社会教育諸団体活動費補助金等	4,285	90	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	90

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。H30年度に結成60周年を迎えたのを契機に、メンバーの拡大につながるよう支援しながら補助金交付事務にあたる
来年度の実績	ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与することを支援するため事業補助を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	高度の教育プログラムに挑戦し、さらに高度の技能を習得することで、健全な青少年の育成を支援していく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与することを旨とし、今後も継続して支援していく。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	はたちのつどい開催事業費
R3年度 事業名	成人式開催事業

総合戦略 体系	214	若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ~よそ者に寛大で多 様性があるまち~	UIターン者定住促進
------------	-----	----------------	-----------------------------------	------------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	はたちの門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。				
	概要	次代を担うはたちの門出を祝福するはたちのつどいを、有志による企画・運営にて実施する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 令和3年1月10日に成人式を市総合体育館にて実施した。オンライン配信、手指消毒や検温の実施、入場券制の導入など、感染拡大防止策を講じて実施した。 (R3年度) 感染拡大防止策を講じ令和4年1月9日に2回の開催で実施していた。 (R4年度) 感染拡大防止策を講じ実施していく。				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(一部)	実施 形態	内容	有志の実行委員会形式によるはたちのつどいの企画・運営。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	実行委員会開催数		回	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	6	6	6		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	成人式参加者率		%	目標値	80	80	80	80	80
				実績値	82.1	66.9	77.7		
	計算 根拠	成人式出席者数 / 新成人数		達成率	102.6	83.6	97.1		
				実数値	639/778	502/750	626/806		
				ランク	A	B	A		
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	771	1,765	2,840	1,680	2,251		事業タイプ	単独事業
	決算額	771	1,703	2,839	1,601			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	1	203	はたちのつどい開催事業費	2,251	2,251	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,251

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	はたちの門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。また、有志によるはたちのつどい実行委員会が企画・運営に携わることで「ふるさと鯖江」の再発見につなげる取組とする。市連合青年団に実行委員会に関わってもらうことで、はたちに連合青年団の活動を理解してもらえよう支援していく。文化センターにて、新型コロナウイルス感染対策を行い、開催する。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 R3年度は文化センターで2回の開催とした。R4年度は、文化センターでコロナ禍での開催の方法や感染拡大防止対策を講じていく必要がある。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	民法改正に伴い成人となる年齢が引き下げとなった。それに伴い、現行の成人式についてどのようなかの検討を行い、対象年齢を二十歳とし、現行のとおりの実施とした。※県内はすべて20歳での成人式(はたちのつどい等)の開催としている。文化センターで式典を開催し、感染拡大防止対策を講じていく。式典を実施することで次代を担う青年の健全育成を図り、新成人自らが実行委員となり、主体的に企画・運営に携わり、自らが成人式を開催することで「ふるさと鯖江」の再発見につなげ、次代を担う青年の健全育成を図っていく。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金
R3年度 事業名	青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の総意を結集し、青少年の健全育成や非行防止等の活動推進を図る。				
	概要	青少年育成等に関する各種団体の緊密な連携により、全域あけての青少年育成を図り、青少年健全育成の推進に向け、家庭教育啓発機関紙(はぐくみ)の発行を行う。				
	コロナ対応の取組	(R2年度)コロナの影響により11月に予定していた市民大会を中止しているほか、各地区における青少年健全育成活動にもかなり制限がかけられている。(R3年度～)コロナ禍における青少年健全育成市民会議の活動内容を検討していく必要がある。また、感染状況に注意しつつ、可能な取組みは実施していく。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	補助金申請、事務補助、実績報告書の事務。		
現在	補助金等交付					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会等の開催(H30年度は県民大会実施)	回	目標値	1	-	1	1	1
			実績値	1	-	-		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会等の参加者数(H30年度は県民大会参加者数)	人	目標値	200	-	200	200	200
			実績値	250	-	-		
計算 根拠	少子化の現状の中で、参加者数を維持		達成率	125	-	-		
			実数値					
			ランク	A	-	-		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	3,150	3,650	3,650	3,200	3,200		事業タイ	単独事業
	決算額	3,150	3,650	3,063	2,050			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	6	602	青少年育成市民会議等補助金	3,245	3,200	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,200

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.5
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるSNSやネット利用などの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について把握していく。さらに、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう情報共有と連携を図っていく。引き続き、青少年健全育成の推進に向け、家庭教育啓発紙(はぐくみ)を発行していく。

来年度へ向けて R3年度実績 R3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市民大会は中止となった。令和4年度については、3年ぶりの開催に向け準備を行っている。開催内容については、若い世代の運営参加や中学生の意見を聞くなどの取組を検討している。また、コロナ禍での可能な取組を市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう、今後も情報共有と連携を図っていく。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題
令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市民大会は中止となった。令和4年度については、3年ぶりの開催に向け準備を行っている。開催内容については、若い世代の運営参加や中学生の意見を聞くなどの取組を検討している。また、コロナ禍での可能な取組を市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう、今後も情報共有と連携を図っていく。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点
新型コロナウイルスの感染状況に注意しつつ、今後も市民の総意を結集し、青少年の健全育成や非行防止の活動推進を支援していく。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	少年警察協働員会事業補助金
R3年度 事業名	少年警察協働員会事業補助金

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。				
	概要	少年警察協働員会への活動のための補助金				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
少年の非行防止と健全育成を目的とした啓発事業の実施		回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	12	6	13		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
少年の非行防止と健全育成を目的とした行事等の従事者数		人	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	27	27	27		
計算 根拠			達成率	135	135	135		
			実数値					
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	45	45	45	40	45		事業タイプ	単独事業
	決算額	45	45	45	40			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	6	602	青少年育成市民会議等補助金	3,245	45	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	45

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、市民への啓発を通して青少年の健全育成を行っている少年警察協働委員会の活動のための補助を行う。
来年度の実績	R3年度 自転車防犯診断、補導活動等、市民への啓発を通して青少年の健全育成を行っている少年警察協働委員会の活動補助を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努めていく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	少年の非行防止と福祉の増進や世論の啓発により少年の健全育成を図る活動をしている団体であり、見守り活動や学校などでの自転車防犯診断や街頭補導活動など非常に重要な役割を果たしている。2021年度に団体から先の補助金減額により、事業の実施に苦慮している旨の報告があり、2022年度には、補助金の額を元に戻している。今後も、青少年の健全育成を行っている少年警察協働委員会の活動補助を行っていく。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	生涯スポーツ振興交付金事業
R3年度 事業名	生涯スポーツ振興交付金事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	鯖江市スポーツ協会へ事業委託を行い、生涯スポーツの振興と競技力向上を図る。				
	概要	鯖江市スポーツ協会に対して、市民体育大会、市民スポーツの日等各種事業の実施について、事業交付金として交付し、スポーツ協会による主体的な事業展開を図るとともに、生涯スポーツの振興、競技力向上を推進する。				
	コロナ対応 の取組	市スポーツ協会への事業交付金の中で、市民体育大会開催事業、村上市とのスポーツ交流事業等の中止を決定した。今後については、コロナ禍において、市スポーツ協会の事業推進をどのように行うか検討が必要である。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	市民スポーツの日事業、村上市との交流事業、各種スポーツ大会事業、市民体育大会事業等にかかる事業交付金を交付し、スポーツ協会による主体的な事業展開を図る。		
現在	民間等委託(全部)					

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
各種スポーツ大会開催数	大会数	目標値	30	15	20	20	20
		実績値	24	-	30		

成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
各種スポーツ大会参加者数	人	目標値	10,000	1,000	5,000	5,000	5,000
		実績値	14,363	-	2,593		
		達成率	143.6	-	51.9		
計算 根拠		実績値					
		ランク	A	-	C		

前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、開催を中止する競技もあったため
--------------------------	-------------------------

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	13,650	17,250	17,400	17,820	17,820		事業タイプ	単独事業
	決算額	13,650	17,250	10,784	13,670			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	601	生涯スポーツ振興交付金	17,820	17,820	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	17,820

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	11
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	(一社)鯖江市スポーツ協会に対して事業交付金として交付し、市民体育大会や市民スポーツの日の開催、各種目団体の競技力向上を目的とする支援事業等を委託し、スポーツ協会の機動力、リーダーシップに基づいた事業展開を図ることで、生涯スポーツの振興を推進していく。
来年度の実績	新型コロナウイルスの影響により中止となる事業もあった。しかし、各種競技大会もコロナ感染対策を講じながら大会を開催するようになってきた。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	R3年度について新型コロナウイルスによる実施中止を決定した事業があったが、感染状況等を注視し、感染対策を講じながら(一社)鯖江市スポーツ協会と連携し、適切に実施していく。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	引き続き、(一社)鯖江市スポーツ協会による機動力、リーダーシップに基づいた事業展開により、市民の生涯スポーツ振興を推進する。 なお、交付額について、各事業に対して適切な額であるかを精査する。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	放課後子ども教室推進事業			
R3年度 事業名	放課後子ども教室推進事業			
総合戦略 体系	321	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	学校教育環境の充実

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	全ての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、子どもの健全育成を図る。				
	概要	地域住民の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツなどに取り組み、安全・安心な居場所を整備する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 公民館が閉館になっている期間があり、居場所づくりとしての開所日数は影響している。 (R3年度～) 感染拡大防止策をとりながら実施する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	放課後子ども教室の企画・運営。		
現在	市直営					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
開所公民館数		地区	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	10	10	10		
計算 根拠	放課後子ども教室の開所している地区公民館数		達成率	100	100	100		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,788	5,772	6,373	5,685	6,189		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	5,573	5,758	3,257	4,287			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	2	203	放課後子ども教室推進事業費	7,491	6,189	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	6,189

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会教育活動費補助金(国1/3県1/3)	3,531
2		
3		
4		
5以降		
合計		3,531

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	1
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	11
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	新型コロナウイルス感染状況に注意しつつ、地域のボランティアの参画を得て、文部科学省の推進する安全・安心な居場所づくりに努めるとともに、実施内容の充実を図る。
来年度へ向けて R3年度の実績	新型コロナウイルス感染拡大のため、公民館を閉館していた。公民館開館後、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、各地区公民館において、安全・安心な子どもたちの活動拠点拠点を設け、健全育成を図った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	(R3年度)コロナ禍でもあったが、感染拡大防止に努めつつ、事業の実施を行った。(R4年度)引き続きコロナ禍ではあるが、感染拡大防止に努めつつ、事業の実施を行う。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	新型コロナウイルス感染拡大防止しつつ、今後も、コロナ禍においても安全・安心な子どもたちの居場所づくりに努めるとともに、事業の実施内容の充実を図っていく。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	R5より国庫補助の要件を満たさなくなるため、事業としては維持していくが、予算のあり方について検討が必要。

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	公民館合宿通学事業
R3年度 事業名	公民館合宿通学事業

総合戦略 体系	335	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	様々な地域資源を活用して、放課後や週末等における子どもの活動支援や生活体験を通じた地域の教育力の活性化を図る。				
	概要	地域の公民館に宿泊しながら、親元を離れて共同生活を行い、学校へ通うことにより、地域の人たちの協力により簡単な生活習慣の習得支援や地域住民との交流を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) コロナの影響により、全ての地区において合宿通学を中止とした。 (R3年度～) この事業は、宿泊、飲食などの要素を伴う事業であり、今年度については、宿泊、飲食を行わない事業として、あり方を大きく変更して実施した。新型コロナウイルスの感染状況に注意しながら、今後の事業についても検討していく必要あり。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	地域住民による地区実行委員会に業務を委託する。		
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	学校への説明会議	回	目標値	7	-	7	7	7	
			実績値	7	-	7			
	校長会への説明会議	回	目標値	1	-	1	1	1	
			実績値	1	-	1			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	実施公民館数	館	目標値	7	-	7	7	7	
			実績値	7	-	5			
計算 根拠	合宿通学事業を実施した公民館数	達成率	100	-	71.4				
		実数値							
		ランク	A	-	C				
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルスの影響により、開催を中止した地区があった。								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,523	1,386	1,386	1,282	1,302		事業タイ	補助(県)事業
	決算額	1,015	992	0	453			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	2	203	放課後子ども教室推進事業費	7,491	1,302	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,302

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会教育活動費補助金(国1/3県1/3)	793
2		
3		
4		
5以降		
合計		793

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	1.7
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	判定
10	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 新型コロナウイルスの感染拡大のため、宿泊や飲食を伴わない事業として実施する。
来年度の実績	R3年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宿泊、飲食を伴わない半日帰り形式で、5地区(鯖江、神明、豊、北中山、河和田)にて実施した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	R3年度は、宿泊、飲食を伴わない事業として実施したが、緊急事態宣言発令などから、実施できなかった地区もあった。R4年度は宿泊、飲食を伴わない公民館学級の形式で事業実施し、全地区での開催を目指す。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	コロナ禍であることから、感染拡大防止対策などの方法などを検討して、継続して実施していく。
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由 令和3年度実施の外部評価の指摘を鑑み、宿泊を伴う合宿という形式にこだわらず、公民館学級の形式を取り入れながら、引き続き全地区での開催を目指す。

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	幼児体操ふれあい委託事業			
R3年度 事業名	幼児体操ふれあい委託事業			
総合戦略 体系	336	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯スポーツの推進

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	幼稚園・保育園児を対象に、運動の楽しさが体験できる環境づくりを行う。				
	概要	鯖江市体操協会へ委託し、市内幼稚園・保育園に運動遊びの訪問指導(鉄棒・跳び箱・マット等)を実施する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	鯖江市体操協会へ業務委託し、市内幼稚園・保育園の訪問指導を行う。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
巡回指導回数		回	目標値	155	160	160	160	160
			実績値	154	57	69		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
幼児ふれあい事業参加人数		人	目標値	4,300	4,300	4,300	4,000	4,000
			実績値	3,595	2,255	2,160		
計算 根拠			達成率	83.6	52.4	50.2		
			実数値					
			ランク	B	C	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、出席停止等幼稚園、保育所に通園する園児が減っていたため。また、密にならないよう少人数での対応で指導したため。							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	816	824	855	763	832		事業タイプ	単独事業
	決算額	816	816	572	589			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	4,144	832	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	832

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	5

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 市内の保育所(園)・幼稚園に通う児童を対象に、市体操協会に所属する体操指導者が、鉄棒・マット・跳び箱等の運動遊びを通じて運動の楽しさを教え、小中学校に向けた基礎体力づくりや健康づくりを行うとともに「体操のまち鯖江」を推進する。
また、ニーズに対応するため、認定こども園を追加し、実施回数を増やす。

来年度の実績 R3年度 新型コロナウイルスの影響から、活動ができない状況が続き目標に達することができなかった。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 鯖江市体操協会による積極的な事業展開を行っており、少子化の影響が懸念されるが、コロナ禍での感染防止に努めながら参加者数の増加を働きかけていく。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 コロナ感染対策について鯖江市体操協会と情報共有を図るとともに、今後も体操を通じて、児童の基礎体力づくりや健康づくりを行うとともに「体操のまち鯖江」を推進する。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	実施	実施	未実施	未実施

R4年度事業名	幼児体操ふれあい事業
市民主役事業にかかる額(単位千円):	832

R5年度事業名	幼児体操ふれあい事業
市民主役事業にかかる額(単位千円):	832

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	光でつなぐ家族の絆事業
R3年度 事業名	光でつなぐ家族の絆事業

総合戦略 体系	251	若者が住みたくなるまちの創造	参加と協働による市民主役	市民主役事業の推進
------------	-----	----------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで次代を担うひとづくりを推進する。				
	概要	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、甯江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。市民主役条例に基づき提案型市民主役事業として、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	市民主役事業提案団体が企画、運営。	

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	広報誌、HP等でのPR回数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)応募 家族数	組	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	50	50	50		
	計算 根拠	H25より「家族ふれあい写真コンテスト」(目標値100点)が廃止	達成率	100	100	100		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
	前年度 ランク B、Cの 理由							

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	820	843	753	715	740		事業タイプ	単独事業
	決算額	740	843	753	715			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	5	6	201	青少年健全育成諸経費	930	740	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	740

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	80

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	9
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	提案型市民主役事業で実施している「家族のふれあい光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション装飾)事業(R3~R5複数年提案採択事業)」等の実施により、親子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 既に西山公園の冬の風物詩となっているこのイルミネーションについて、教育委員会として青少年健全育成の枠を超えて、観光的な視点も含めて実施することを所管換えを含め検討する余地がある。例年実施する事業展開の中で、コスト削減できる工夫がないかを検討する必要がある。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	今後も提案型市民主役事業として実施することで、親子の絆を深め鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組んでいくとともに、委託業者と事業展開について検討していく。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	未実施	未実施

R4年度事業名	光でつなぐ家族の絆事業
	市民主役事業にかかる額(単位千円): 740
R5年度事業名	光でつなぐ家族の絆事業
	市民主役事業にかかる額(単位千円): 715

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	障がい者向けのスポーツ振興事業
R3年度 事業名	障がい者向けのスポーツ振興事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	障がいのある人の健康・体力・生きがいにむけ、身近な地域で楽しくスポーツに参加でき、障がい者の自立と社会参加を支援し、高齢者・児童も含めた社会全体のノーマライゼーションを構築する。				
	概要	障害者も健常者とともに、スポーツを通じて心身の健康や生きがいを共有できるよう、機会の提供を行い、自立と社会参加を広げていく。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令等 根拠		実施 形態	内容	市スポーツ推進委員が実施可能な計画のもと、障害者スポーツ教室を開催する。		
現在	その他					

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	教室、研修会等の実施回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	1	-	5		
	障がい者用運動器具購入数		個	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	2		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	教室、研修会等の参加人数		人	目標値	20	20	20	150	150
				実績値	92	-	211		
計算 根拠	高齢者出前講座等含む	達成率	460	-	1,055				
		実数値							
		ランク	A	-	A				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	550	300	97	92	47		事業タイプ	単独事業
	決算額	13	49	89	70			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名		
					予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	1	201 保健体育事務諸経費	1,823	47	
2							
3							
4							
5以降							
						合計	47

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.01
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 障がい者を対象としたスポーツ教室開催のノウハウについての情報収集に努め、障がい者団体の協力のもと、市スポーツ推進員によりイベントを展開し、障がい者のスポーツを通じた健康増進や生きがいづくりに寄与する。

来年度の実績 R3年度 新型コロナウイルスの影響により出前講座やスポーツ教室が中止となる状況もあった。障がい者スポーツ用の備品を購入した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 市スポーツ推進委員の自立した企画、運営を進める。また、障がい者スポーツ用備品を拡充し、高齢者等に広めていきたい。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 市スポーツ推進委員が障がい者スポーツ指導員資格を取得し、自主企画、運営による障がい者向けスポーツ教室等を開催する。また、コロナ感染対策を徹底し、スポーツ教室等参加者の安全を確保する。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒